

夏期高校生ボランティア活動に参加しました 1

夏休み、瀬戸市にある児童発達支援センター「のぞみ学園」で、本校の生徒2名が、ボランティア活動をしました。

参加した2人は、将来子どもと関わる仕事や医療系を希望しており、

今年は、職員の皆様のご厚意で、園児のみなさんとたくさん触れ合う機会をもつことができました。最初は戸惑っていた生徒も、園児の皆さんと触れ合っていくうちに、親しくなることができたようです。参加した感想を聞いたら、2人とも「楽しかった」とにっこり。今回のボランティア活動を通じて、より一層、将来目指す職業に対する思いが強くなったようです。

職員の皆様、あたたかく受け入れ、指導してくださり、ありがとうございました。

【1日の終わりに、おもちゃを消毒作業している様子】



夏期高校生ボランティア活動に参加しました 2

夏休み、瀬戸市にある特別養護老人ホーム「ウィローふたば」で本校の生徒11名がボランティア活動をしました。

看護師や介護福祉士など医療や福祉系に進学したいと考えて参加した生徒たちもいれば、将来の視野を広げるためやボランティアの経験がしたくて参加した生徒もいたりと参加希望の理由はさまざま。

今年は、ボランティア申し込みの電話もドキドキしながら各自行いました。

施設の利用者さんとお話をしたり、共に活動をしたり、交流する体験を通して、いろいろな気づきや学びがあったようです。

職員の皆様が、あたたかく受け入れ指導してくださるので、お礼を伝えたら、「私も、西高の卒業生なんですよ」とのこと。夏休み、ボランティアに参加する生徒の様子をみるため、近隣の社会福祉施設や小中学校を回っているとときおり、西高の卒業生さんにお会いします。瀬戸市内各所で活躍する卒業生さんにお会いすると感慨深いものがあります。今回、ボランティアに参加した生徒たちも、それぞれ自分の夢を叶え、地域に貢献する人材になりますように！

職員の皆様、ありがとうございました。

【利用者さんとおしゃべりを楽しみながら、作業する様子】

